



● 幸せを感じる時

皆さんは、どんな時に「幸せだな」と思いますか？クラブの試合に勝った時、あるいはテストで良い点を取った時……

でも、それらは幸せというより「良かった」という思いです。それでは、本当に心の底から幸せだと思うためにはどうすればよいのでしょうか。

かつて、スウェーデンの心理学者が、全世界で自殺した人の遺書3000通の内容を調べたところ、ある共通点が見つかったそうです。それは、「自分のことしか考えていない」という点でした。このことから、自分のことしか考えられなくなると、人間は元気を失い、やがて生きる力を失っていくのではないかということでした。

人間は自分以外の人のことを考えられなければ、生きていけない動物だということなのでしょう。

そして、人間が本当に幸せだなと感じるのは、「この人を幸せにしてあげたい」と思い、自分の努力や、相手にしたこと、言った言葉で、その人のうれしそうな笑顔を見たときではないでしょうか。

皆さんが今、勉強をしなければならぬのは、将来、この人を幸せにしたいと思う人が現れたときに、そのようにしてあげる力を蓄えるためです。

人を幸せにするために皆さんは勉強をしているのであって、自分が幸せになるためだけの勉強は長続きしないものです。

皆さんの親が一生懸命働くのも、子どもである皆さんの幸せを願うからで、自分だけの幸せを願っているなら、それほど真剣に働くことはできないでしょう。

動物の赤ちゃんは生まれるとすぐに、立って歩き出しますが、人間の赤ちゃんは1年ほど経たないと歩くことはできません。この1年の間に、親からの愛情(この子が幸せになりますようにという思い)で抱きしめられて、他の人を愛することを学ぶそうです。

皆さんもいつか親になった時には、赤ちゃんをしっかりと抱いてあげてください。



● 教育実習生の皆さんお疲れ様でした

9月15日から始まった教育実習も、今日で最後となりました。授業はもちろん、学活や給食、部活動、体育大会など全力で取り組んでくださいました。実習生の皆さんからのご挨拶です。

1組担当 数学科 中西勇紀 先生

廊下ですれ違うとき挨拶をしてくれたこと、体育大会に参加させてもらったこと、数学の授業を一所懸命受けてくれたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。ヒストグラムや代表値は、実際の生活や将来仕事をする上で役に立つんだということが少しでも伝わってれば幸いです。どの教科であっても、学校で学んだことは必ずどこかで何かの役に立ちますから、勉強や部活動、習い事など、これからも頑張って下さい。

私も頑張ります！

2組担当 社会科 平川晃基 先生

みなさん、3週間と短い間だったけど、ありがとうございました。最初はどんな子達なのかと不安でいっぱいでした。でも、みんなに会ってみると、そんな不安もすぐに吹き飛びました。すぐに体育大会がきて、みんなの意外な一面を見てとても驚きました。授業は、みんな真面目に受けてくれたので、先生もとてもやりやすかったです。休み時間では、たくさん話したり、遊んだり、イジられたりもしたけど、めっちゃ楽しかったです！

1年生のみんなは本当に最高の生徒やったって、先生は思いました！次は文化発表会があると思うけど、みんなで力を合わせて頑張ってな!!

3組担当 英語科 中村翔子 先生

1年生のみんな本当にありがとう！「先生のスタンプ可愛い」、「土屋太鳳に似てへん?」、放課後に「単語テストしてー」と積極的な人もいて、毎日がとても楽しかったです！いい授業にしたいなと張り切りすぎて、休み時間をみんなと教室で過ごす時間が短くなり、もっとみんなとわいわい喋りたかったなあというのが心残りです。地域の行事などで会ったときは、もっとお話しできると嬉しいです！

1年生、文化発表会もこのままの勢いで!!